

平成28年度地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業について

I. 事業の趣旨

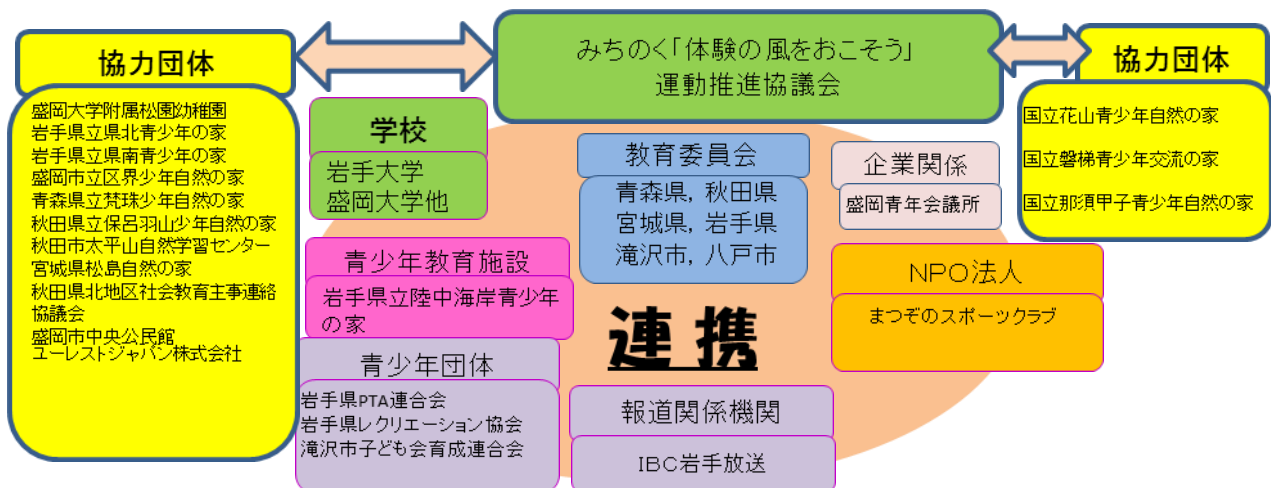
近年、社会が豊かで便利になる中で、子供たちの自然体験、社会体験、生活体験などの体験が減少している。このため、東北地区において子供たちに自然体験や生活体験などの体験活動を提供するとともに、関係機関と連携を図りながら体験活動を推進する機運を高める取組などを実施し、「体験の風をおこそう」運動を普及、推進することを目的としている。

当交流の家では、外部有識者で組織する「みちのく「体験の風をおこそう」運動推進協議会」を組織し、独立行政法人国立青少年教育振興機構から本事業を受託し実施した。

II. 受託期間

平成28年5月9日～平成29年3月20日

III. 実施体制



IV. 事業概要

1 「体験の風をおこそう」運動を普及・啓発する取組

(1) 岩手県、青森県、秋田県、宮城県の公民館等に「体験の風をおこそう」運動の趣旨を説明するとともに幟旗の設置を依頼し、要望に応じ「子どもゆめ基金」の説明会を開催した。

(各県の社会教育主事会議等で説明を行い、幟旗を配布し設置を依頼した。)

① 青森県訪問 11月14日(月)～15日(火)

五戸町立公民館、十和田市南公民館、七戸町中央公民館、野辺地町中央公民館、横浜町公民館、むつ市中央公民館、公立小川原湖青年の家、種差少年自然の家

【青森県市町村教委主管課長会議兼生涯学習・社会教育担当者会議 5月13日(金)】

② 秋田県訪問 11月17日(木)～18日(金)

子ども未来センター、秋田市自然科学館、(県生涯学習センター、県児童会館) 湯上市

天王公民館，男鹿市中央公民館，三種町山本公民館，能代市中央公民館，大館市中央公民館，鹿角市文化の杜交流館コモッセ

【秋田県生涯学習・社会教育関係職員会議 4月12日（火）・2月1日（水）】

③ 岩手県訪問 12月13日（火）～14日（水）

紫波中央公民館，花巻市生涯学習都市会館（まなび学園），日本現代詩歌文学館，北上市生涯学習センター，奥州市水沢地区センター，一関市市民センター，一関市金沢市民センター

【岩手県社会教育主事会議 4月7日（木）～8日（金）・2月8日（水）】

④ 宮城県訪問 12月7日（水）～8日（木）

多賀城市山王地区公民館，仙台市宮城野区高砂市民センター，仙台市若林区中央市民センター，仙台市八木山動物公園，仙台市青葉区中央市民センター，せんだいメディアテーク

【宮城県生涯学習・社会教育主管課長等会議 4月25日（月）・10月26日（水）】

(2) 「体験の風をおこそう」運動推進委員会構成団体の地方組織等の事業に次の事項を依頼した。

- ① 『「体験の風をおこそう」運動協賛事業』の冠を付すこと。
- ② 事業チラシに「体験の風をおこそう」運動のロゴ等を印刷すること。

2 保護者や指導者が子供たちの体験活動の重要性について理解を促進する取組

(1) 本運動を推進する事業への本協議会委員等を派遣し，体験活動の重要性について説明をした。

- ① 岩手県青少年育成県民会議「第1回青少年育成セミナー」7月8日（金）
- ② 秋田県北地区社会教育関係職員研修会 平成28年9月16日（金）
- ③ 盛岡市PTA 連合会理事会 11月25日（金）
- ④ 岩手県生涯学習推進センター・盛岡市公民館職員等研修会 12月1日（木）
- ⑤ 岩手県沿岸南部教育事務所管内生涯学習・社会教育担当者会議 12月6日（火）
- ⑥ 北上市生涯学習推進員研修会 12月6日（火）
- ⑦ 盛岡市玉山区社会福祉協議会「玉山区児童館職員研修会」12月7日（水）
- ⑧ 宮古教育事務所管内社会教育主事等会議 12月16日
- ⑨ 岩手県青少年育成県民会議「第2回青少年育成セミナー」 2月21日（火）
- ⑩ 盛岡市公民館職員研修会 2月16日（火）
- ⑪ 岩手県県南教育事務所管内社会教育主事等会議 2月24日（金）

(2) 公民館，公立青少年教育施設等の事業に参加し，体験活動の重要性の啓発を図る。

- ① 秋田市太平山自然学習センター「まんたらめちびっこキャンプ」
10月8日（土）～9日（日）
- ② 秋田県立保呂羽山少年自然の家「みんな森の芸術家ハロウィン工作」10月22日（土）
- ③ あきた白神体験センター「あきた白神であそぼうフェスティバル」10月23日（日）

- ④ 岩手県立陸中海岸青少年の家「親子 de チャレンジ」11月19日(土)～20日(日)
- ⑤ 盛岡市中央公民館「わくわく盛岡チャレンジクラブ」12月10日(土)
- ⑥ 宮城県松島自然の家「おいSEA!冬の奥松島」12月11日(日)
- ⑦ 青森県立梵珠少年自然の家「アウトドアライフ2017inウインター」1月14日(土)～15日(日)
- ⑧ 公立小川原湖青年の家「冬の自然体験教室」2月11日(土)～12日(日)
- ⑨ 青森県立梵珠少年自然の家「冬にとびだそう」2月4日(土)～2月5日(日)
- ⑩ 青森県立梵珠少年自然の家「アウトドアライフ2017inウインターⅡ」2月18日(土)～2月19日(日)

(3) 親子宿泊体験や幼児キャンプの開催し、保護者を対象に体験活動の重要性に関する説明をすることで、理解を促進した。

① あつまれちびっこ！テンパークワクワクキャンプ（参加者：41名）

於：国立岩手山青少年交流の家

期日：平成28年10月9日(土)～10月10日(日) 1泊2日

内容：1日目は保護者と幼児を分けて、それぞれのプログラムを行った。幼児は「動物発見オリエンテーリング」「ドラム缶風呂体験」「読み聞かせ」「蚊帳体験」「南部曲り家宿泊」などの体験活動プログラムを行い、保護者は体験の風をおこそう運動と幼児期の体験の重要性について理解を深めるプログラムを行った。2日目は郷土料理であるひつまぎ鍋を親子一緒に野外で炊事した。子供たちに体験活動の機会を提供すると共に保護者にその重要性の啓発をすることができた。

②親子で楽しむ自然体験IN冬のテンパーク（参加者：104名）

於：国立岩手山青少年交流の家

期日：平成29年2月18日(土)～2月19日(日) 1泊2日

内容：本事業は、国立岩手山青少年交流の家（テンパーク）を広く地域に解放し、当施設の冬の様々な活動プログラムなどの体験を通して、施設の理解と利用の促進を図るとともに、「体験の風をおこそう」運動に対する気運を高めることをねらいとして実施した。2日間で様々な体験活動の機会を提供したことにより、『施設の理解と利用の促進を図るとともに、「体験の風をおこそう」運動に対する気運を高める』というねらいを達成することができた。

3 子供たちに多様な「体験活動」を提供する取組

(1)ヴァイオリンとピアノのコンサート

期日：6月16日(木)・17日(金)

会場：岩手山青少年交流の家、滝沢市立一本木小学校

対象：めんこい協同組合、滝沢市立一本木小学校児童、滝沢市立柳沢小学校児童、

障がい福祉サービス事業所みのりホーム

参加人数：約234名

(2) 山の日記念親子鞍掛山清掃登山

期日：7月10日（日）・9月17日（土）

会場：鞍掛山

対象：小学生以下の子どもと親

参加人数：7月10日（日）96名・9月17日（土）31名

(3) 「体験の風」出前創作活動教室 in IBC祭り

期日：9月3日（土）・4日（日）

会場：岩手産業文化センター「アピオ」

対象：IBC祭りに来場した親子，子供達

参加人数：約1,628名

(4) 親子で楽しむ宿泊 in テンパーク

期日：9月24日（土）～25日（日） 1泊2日

対象：岩手県内在住の親子

参加者：69家族216名の親子

(5) 「体験の風」出前創作活動教室 in 盛農祭

期日：10月29日（土）～30日（日）

会場：岩手県立盛岡農業高等学校

対象：盛農祭来場者

参加人数：1,310名

(6) 頭と体と心の3（未）体験フェスティバル

期日：10月23日（日）

会場：岩手大学盛岡市産学官研究センター

対象：小学生・親子

参加人数：約938名

(7) 第1回JCカップU-11 盛岡フェスティバル 少年少女サッカー盛岡フェスティバル

期日：5月14日（土）

会場：つなぎ多目的運動場

対象：大会参加者・関係者・保護者

参加人数：150名

(8) 岩手県立県南青少年の家・自主事業みどりのキャンパス・ふれあいフェスティバル

期日：8月7日（日）

会場：岩手県立県南青少年の家

対象：フェスティバル参加者

参加人数：150名

IV 「体験の風をおこそう」運動推進月間における「事業エントリー」と「子ども体験遊びリンピック」の実施依頼

- (1) 公民館や児童館，公立青少年施設，地域の子ども会や放課後児童クラブに働きかけた。

- (2) 児童養護施設に「子ども体験遊びリンピック」の実施を働きかけた。
平成28年度エントリー数（青森・岩手・秋田・宮城4県）「体験の風をおこそう推進月間事業」607件。

V その他、「体験の風をおこそう」運動を推進するための取組

- (1) 本運動のロゴマーク、岩手山青少年交流の家の独自の鉛筆と定規を作成し、教育事業参加者や本運動推進のため訪問した公民館へ配布した。「早寝早起き朝ごはん」国民運動に関する普及・啓発事業については、教育事業「テンちゃん一家の一週間」で参加児童に徹底したほか、事業参加者や研修支援団体に普及した。
- (2) 東北地方の国立青少年教育施設4か所が連携し、施設開放事業や地方自治体へのさらなる普及を図った。
 - ① 国立岩手山青少年交流の家「テンパークまつり2016」9月25日(日)
 - ② 国立那須甲子青少年自然の家「なすかしの森ファミリーフェスティバル」10月2日(日)
 - ③ 国立磐梯青少年交流の家「体験の風をおこそう in 磐梯」10月16日(日)
 - ④ 国立花山青少年自然の家「はなやままるごとフェスティバル」10月23日(日)

VI 事業の成果

- 1 岩手県、青森県、秋田県、宮城県の主要公民館等を直接訪問し、「体験の風をおこそう」運動の趣旨を説明するとともに幟旗の設置を依頼したことにより、北東北4県の「体験の風をおこそう」運動に対するより一層の理解を深めることができた。「体験の風をおこそう」運動強調月間(9~11月)の4県のエントリー数が飛躍的に増えた。
- 2 親子で楽しむ宿泊・自然体験 in テンパークを9月24日(土)~25日(日)、親子で楽しむ自然体験 I N冬のテンパークを2月18日(土)~19日(日)、1泊2日で年2回行った。岩手県内在住の親子に岩手山青少年交流の家の様々な体験を提供することができた。県内の様々な地域の親子が体験をとおして交流を深めた思い出多い2日間となった。
- 3 岩手県青少年健全育成県民会議等の本運動を推進する団体やその団体が行う事業に出向き、保護者や指導者に子供たちの体験活動の重要性について説明を行ったことにより、団体の下部組織まで「体験の風をおこそう」運動を推進することができた。
- 4 民間や公立施設、公民館等と共催し、連携して事業に参加することにより、参加者やその地域に「体験の風をおこそう」運動のさらなる普及をすることができた。

VII 今後の展開

- 1 普及・啓発の強化
これまで、青森県、岩手県、宮城県、秋田県の全市町村の教育委員会及び主要公民館への普及・啓発活動を行ってきた。今後も、各地域の教育委員階・公民館等への普及・啓発を行い、北東北地域での更なる普及・啓発を推進する。
- 2 連携協力の拡大による多様な体験の場の提供

各地域の企業・団体等との交流を増やしていく。各地コンベンション協会，NPO法人，商工会議所，商工会，青年会議所等とのネットワークを作り生かすと共に，公立青少年教育施設，高等教育機関，児童養護施設等とも連携を図り，「体験の風をおこそう」運動の啓発活動と多様な体験の場を提供していく。